



令和4年7月1日

## 50号

発行者 研友会会長 近藤 明

編集 福岡市教育センター研友会事務局

令和4年度より、福岡市教育センター内に公立夜間中学校「福岡きぼう中学校」が開校いたしました。報道等でご覧になられた方も多いかと思いますが、公立夜間中学は、様々な理由で中学校の授業を十分に受けることができなかつた人のための学校です。昼間の中学校と同じ9教科すべてと道徳の授業や学校行事も行われます。人材育成課と直接かわることはあまりありませんが、同じ建物の中で「学ぶ意欲」に満ち溢れた15歳以上の「中学生」に我々も刺激を受けております。学び続ける姿は、老若男女問わず大切なことです。



さて、教育界に目を向けますと、今年度から高校の学習指導要領が全面実施となりました。すべての発達段階において新学習指導要領の実施となるわけですが、学習指導要領の前文には「これからの学校には（中略）一人一人の生徒が、自分の良さや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるようにすることが求められる」とあります。最初に「自分の良さや可能性を認識する」と自己肯定感を掲げているのは、後に続く「他者の尊重」から「協働」を生み「社会的変化を乗り越える」ことで「豊かな人生」が切り拓かれ、そのような人によってこそ持続可能な社会が創られていく、自己肯定感はその基盤となるからだと考えます。

では、それを可能とするには、どのような学びの場が重要となるのでしょうか。以前から言われていることではありますが、教師が教えるだけでなく、「児童生徒自身が学ぶ機会」を設けること、「児童生徒から学ぶ」という意識を持つことが重要だと考えます。児童生徒自身が問いを立て、

試行錯誤し、振り返り、さらに試行錯誤する。時には、問いを立てた理由や取り組んで気付いたこと、また、失敗した原因などを掘り下げていくことも学びを深めることにつながります。こうした過程の中で芽生えてくるのが、児童生徒の「学びたい」という気持ちではないでしょうか。「令和の日本型学校教育」の冒頭には、「一人一人の子供を主語にする学校教育」と掲げられています。それはつまり、児童生徒が学びたい、学ぼうという意欲を持って学び、学び合うような学校にしていこうということではないでしょうか。

「一人一人の子供を主語にする学校教育」の実現に向けて、現場の先生方を支援していく教育センターでありたいと考えています。

---

## 1 令和4年度研友会総会（書面開催）

令和4年度研友会総会につきましては、昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止等に配慮するため「書面開催」といたします。

つきましては、別紙資料「令和4年度 福岡市教育センター 研友会総会要項」をご覧ください。総会の議案等について、書面により表決をいただきたいと考えております。別紙様式「書面表決書」をご提出くださいますようお願いいたします。

---

## 2 教育センター講演会について

「令和4年度教育センター講演会」を8月26日（金）14：30からオンラインにて開催いたします。昨年度は、早稲田大学 人間科学学術院 人間科学部教授 浅田 匡 氏を講師としてお迎えし、「現代に求められる教師を育てるために必要な教師教育のあり方」という演題で講演していただきました。オンラインでの開催でしたが、参加者の皆様からは「教師教育について非常に勉強になった」と大変好評でした。今年度は、「学力テストで測れない非認知能力が子どもを伸ばす」等の著書で教育界の話題となった岡山大学教育推進機構 中山 芳一 准教授にご登壇いただきます。今年度もオンライン開催となりますが、これからの時代に求められる「非認知能力」について、どんな話が聞けるのか楽しみです。研友会会員の皆様におかれましては、多数のご参加をお待ちしております。

申し込み等の詳細につきましては、別紙講演会チラシ、講演会案内をご覧ください。なお、当日オンラインでの参加が難しい方がいらっしゃいましたら、教育センターで視聴できる準備をしておりますので、参加申し込みの際にお申し出ください。

### 3 研友会総会の書面評決と名簿作成にあたって

研友会総会（書面開催）の表決につきましては、別紙「研友会総会書面表決書」にて御回答ください。

会員名簿への個人名の記載、会報の送付については別紙「研友会総会書面表決書」にて、御意向をお知らせください。なお、返信がない場合は個人名の記載、会報の送付を希望されない御意向として事務処理をいたします。

また、会報については、教育センターホームページにて閲覧できます。

提出期限	<u>令和4年9月2日（金）</u>
送り先	〒814-0006 福岡市早良区百道3-10-1 福岡市教育センター研友会事務局 担当：人材育成課 係長 福田 宏 苑 電話：092-822-2876 FAX：092-822-2825

### 4 令和4年度 研友会役員について

役員については総会で承認後、教育センターホームページに掲載します。

The screenshot shows the website for Fukuoka City Education Center. The top navigation bar includes links for 'トップページ', '総合案内', '福岡市教育情報', '研友会', and 'アクセス'. The main content area features a large banner with the text 'For all children For all schools and kindergartens' and 'Create a future together'. Below the banner, there is an 'INFORMATION' section with several notices. The first notice states that from July 1st, the center will be closed for all children and kindergartens. The second notice mentions a change in the operating hours of the 'Fukuoka City Education Center Support Center' on July 19th. The third notice provides information about the parking lot usage during the summer break, including a table of dates and parking status.

日付	駐車禁止箇所あり	→ 詳しくはこちら
7月22日（月）	駐車禁止箇所あり	→ 詳しくはこちら
7月29日（月）	駐車禁止箇所あり	→ 詳しくはこちら
7月30日（火）	駐車禁止箇所あり	→ 詳しくはこちら
8月20日（火）	利用不可（教育課程説明会参加者）	→ 詳しくはこちら

## 研友会総会（書面開催）書面表決書

氏名		勤務先等	
住所	〒	電話番号	

## 1 令和4年度 研友会総会について

- ・「研友会総会要項」にある議事（1）～（6）について表決をお願いします。

↓該当するものに○をお願いします。

議事（1）	賛成	・	反対
議事（2）	賛成	・	反対
議事（3）	賛成	・	反対
議事（4）	賛成	・	反対
議事（5）	賛成	・	反対
議事（6）	賛成	・	反対

## 2 研友会名簿への掲載について

個人名を（ **記載する** ・ **記載しない** ）

## 3 会報の送付について

送付を（ **希望する** ・ **希望しない** ）

※ 返訪がない場合は個人名の記載、会報の送付を希望されない御意向として事務処理いたします

## 4 その他

(1) 連絡表の提出は、郵送、もしくはFAXにてお願いいたします。

(2) 書面表決書の提出は、9月2日（金）までをお願いいたします。

【送り先】 福岡市教育センター研友会事務局（担当 人材育成課 福田 宏）

〒814-0006 福岡県福岡市早良区百道3丁目10番1号

電話 092-822-2876 FAX 092-822-2825